

平成31年度 国立歴史民俗博物館 共同研究計画書 (新規)

研究区分 (応募する区分を選択)	<input type="checkbox"/> 基幹研究				
	<input type="checkbox"/> 基盤研究1 (課題設定型)				
	<input type="checkbox"/> 基盤研究2 (館蔵資料型)				
研究課題名	(日本語)				
	(英語)				
	氏名	所属・職名	専門分野		
研究代表者		所属機関・職名			
研究副代表者		国立歴史民俗博物館研究部・職名			
研究組織 (共同研究員の構成)	氏名	所属機関・職名	若手研究者 〔40歳未満に○〕	専門分野	分担課題
	<記入例> 共同研究員 共同研究員 共同研究員 ○副代表者 ◎代表者	所属機関名・職名 所属機関名・職名 所属機関名・職名 国立歴史民俗博物館研究部・職名 所属機関名・職名			
	※参加する若手研究者の人数を集計しています。来年4月1日現在40歳未満の方は、若手研究者欄に○印を付してください。				
計 名					
R A の 希 望 : 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>					
共同研究員の公募への希望 : 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>					
研究期間		平成31年度 ~ 平成 年度 ( 年間 )			

研究目的	<p style="color: red;">研究の全体構想と目的について具体的かつ明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					
	<p style="color: red;">研究の目的を達成するための具体的な研究計画、方法について、年次ごとに焦点を絞り、適宜研究分担やその担当者を挙げるなどして、明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					
	<p style="color: red;">研究の目的を達成するための具体的な研究計画、方法について、年次ごとに焦点を絞り、適宜研究分担やその担当者を挙げるなどして、明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					
	<p style="color: red;">研究の目的を達成するための具体的な研究計画、方法について、年次ごとに焦点を絞り、適宜研究分担やその担当者を挙げるなどして、明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					
	<p style="color: red;">研究の目的を達成するための具体的な研究計画、方法について、年次ごとに焦点を絞り、適宜研究分担やその担当者を挙げるなどして、明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					
研究計画各年次別	<p style="color: red;">研究の目的を達成するための具体的な研究計画、方法について、年次ごとに焦点を絞り、適宜研究分担やその担当者を挙げるなどして、明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					
	<p style="color: red;">研究の目的を達成するための具体的な研究計画、方法について、年次ごとに焦点を絞り、適宜研究分担やその担当者を挙げるなどして、明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					
	<p style="color: red;">研究の目的を達成するための具体的な研究計画、方法について、年次ごとに焦点を絞り、適宜研究分担やその担当者を挙げるなどして、明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					
	<p style="color: red;">研究の目的を達成するための具体的な研究計画、方法について、年次ごとに焦点を絞り、適宜研究分担やその担当者を挙げるなどして、明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					
	<p style="color: red;">研究の目的を達成するための具体的な研究計画、方法について、年次ごとに焦点を絞り、適宜研究分担やその担当者を挙げるなどして、明確に書いてください。</p>					
	<p style="color: red;">※研究分担において中心的な役割を果たす人は必ず記入してください。</p>					

(課題名)

国内外の研究状況

研究の学術的背景について、本研究を発想するに至った国内外の研究動向とその位置づけを中心に書いてください。

研究の特色と期待される成果

国立歴史民俗博物館の共同研究として実施する必要性を踏まえ、研究の特徴や独創性、期待される成果と意義を書いてください。

研究成果公開方法（中間報告・研究報告・出版物刊行・フォーラム・展示・シンポジウムなど）

計画のものに○をつけ、具体的にご記入ください。※年次報告書は毎年提出していただきます。特に、2年目（6月）に本館外部評価委員会による中間評価が行われますので、計画的な研究成果の公開に努めてください。

1. 国立歴史民俗博物館研究報告刊行予定年度 平成 \_\_\_\_\_ 年度
2. フォーラム・企画展示・総合展示・国際研究集会・国際シンポジウム・研究セミナー・その他
3. 収集資料報告（史料、資料、映像、音声、その他）
4. その他

研究・経費	年度	研究経費	支出内訳(単位:円)					
			①国内旅費	②外国旅費	③備品消耗品購入	④役務費	⑤通信運搬費	⑥謝金
	平成31年度							
	平成32年度							
	平成33年度							
	計							

平成30年度の経費の内訳			月別	事項(場所)	日数	人数	金額(単位:円)	備考	
	①国内旅費	研究会開催							
		その他							
	小計								
			月別	事項(場所)	日数	人数	金額(単位:円)	備考	
	②外国旅費	研究会開催							
		その他							
	小計								
		品名・事項		単価	数量	金額(単位:円)		備考	
	③備品消耗品購入							※具体的に記入願います。	
	小計								
		事項		単価	数量	金額(単位:円)		備考	
	④役務費								
	小計								
		事項		単価	数量	金額(単位:円)		備考	
	⑤通信運搬費								
	小計								
		月別	事項	時給	時間	日	人数	金額(単位:円)	備考
	⑥謝金								※RAとの業務内容の重複は避けてください。 ※謝金単価は、人間文化研究機構謝金単価表に基づきます。
	小計								



発表年	・共同研究員 代表的なもの1人につき1本 ずつ記入	発表論文名・著書名 等 (例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年(西暦)について記入してください。) (以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略(省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番号と記入)しても可。なお、研究代表者及び共同研究員にはアンダーラインを付してください。)
-----	---------------------------------	---

--	--	--

他の研究助成状況  
 本欄には、研究代表者が本共同研究に関連して、科研費その他の研究助成制度へ申請しているもの(申請予定を含む。)や採択されているものがある場合は、その内容を記入してください。(機関内部の助成も含みます。)

事業の種別 ※科研・民間助成等	助成期間	研究助成名称	助成金額(千円) ※全期間を対象	備考
(例) 民間助成	H31.4から1年間	〇〇財団「〇〇〇〇〇」	800	申請中・申請予定
(例) 科研費	H30.4から4年間	基盤研究(B)「〇〇〇〇〇」	2,000	